

3

地域で創る、花いっぱい、トンボの飛び交う 憩いの公園

手づくり郷土賞について

講

評

一般部門

大賞部門

資料編



花グループによる春の花植栽



イベントグループによる活動(4月「高遠コヒガン桜まつり」)



花グループによる夏の花植栽



イベントグループによる活動(7月「七夕まつり」)



とんぼ池グループによる活動(「やごの楽校」建設)

都立蘆花恒春園は、「不如帰」「自然と人生」「みみずのたはこと」などの名作で知られる明治・大正期の文豪、徳富蘆花(健次郎)と愛子夫人が、後半生を過ごした住まいと庭、それに芦花夫妻の墓地を中心とした旧邸地部分と、その周辺を拡張して作られた都立公園です。

平成8年、公園の拡張に伴い、地域から明るい公園にしたいとの要望がきっかけとなり、平成11年にNPO法人を設立、2,000㎡の花壇を地域住民が運営管理するところから活動が始まりました。

現在では、2,000㎡の5つの大きな

歌壇を運営管理しており、公園を訪れる方々には四季折々の花々が咲き乱れる憩いの場として、また近隣の小学校には種まきから収穫までの学習の場として利用されています。

また、「花の丘フェスタ」の主催者として、餅つき、こども祭り、七夕、盆踊り、ハロウィーン、クリスマスなどの季節感溢れるフェスタを毎月開催し、毎月数千人から数万人の来場者数を達成する等、地域の活性化にも大きく貢献しています。

さらに、水辺の風景や自然観察を目的とした「みんなのとんぼ池」、芦花公園自然観察資料館(やごの楽校)の整備・管理を実施し、地

域の子供達や住民のコミュニティの醸成に尽力しており、芦花公園花の丘は現在、環境学習、子育て支援の拠点にもなっています。

■所在地

東京都世田谷区粕谷 1-20-1

■活動内容

- 2,000㎡の5つの大きな花壇を運営管理する花グループの活動
- イベントグループが中心となって、季節感溢れる「花の丘フェスタ」の開催(年10回、延べ11日)
- とんぼ池プロジェクトでは、水辺の風景や自然観察を目的として「みんなのとんぼ池」の運営整備。「芦花公園自然観察資料館(やごの楽校)」の運営管理。一般にも開放。

■活動主体名

NPO法人 芦花公園花の丘友の会 <http://hananooka.web.fc2.com/>

■応募者又は推薦者・担当部局名・連絡先等

NPO法人 芦花公園花の丘友の会 電話番号 03-3303-6562

